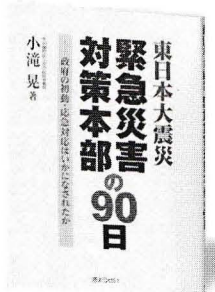




担当官が書き下ろした90日間の記録!



東日本大震災 緊急災害対策本部の90日
 政府の初動・応急対応はいかになされたか
 小滝 晃・著
 ぎょうせい / 2000円+税
 01200953431

東日本大震災発生時、内閣府（防災担当）の総括参事官として従事していた著者が、政府の初動対応・応急対応を時系列で記した書である。

被災地から離れた政府の緊急災害対策本部では、一体何が起こっていたのだろうか。震災対応の中核に身を置いた著者が、当時の記録を基に、一日一日を時間単位で克明にふみかえらせている。

東日本大震災に関する書籍は数多く出版されているが、政府の対応を記録したものは本書が初となり貴重な内容だ。

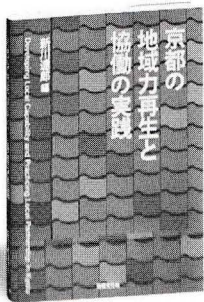
今後の内政における最重要課題である「防災対策」の礎となり、日本の防災史として永く記憶されるべき一冊となるにちがいない。

地域再生に向け地域力を働かせる協働の実践書



新川達郎・編
 法律文化社 / 2400円+税
 0757917131

日本は今、強みとされてきた成長経済に翳りが出始め、世界経済の中での地位も不確かなものとなっている。同時に足元の社会も成熟社会から縮退社会へと向かい始めている。そういう意味では、日本は都市から地域へのパラダイムシフトの時期にあるといっても過言ではない。本書は、中山間や府北部問題（いわゆる南北問題）を抱える京都府の事例をもとに、日本の地域社会が抱える問題を考察し、その解決策を探ろうとするものである。地域再生の動向・理論、京都府の政策体系の中の施策・計画、そして実践編から構成されており、通読すれば、今後の地域づくりの方向性が見えてくる。単なる事例本ではなく、未来志向の一冊である。



できる人へステップ・アップするための処方箋!

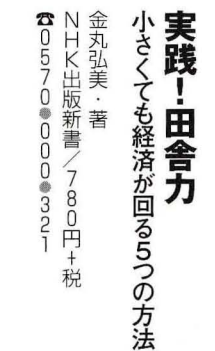


できる人と思われる!
プロ公務員の仕事の習慣
 久保田 崇 著
 学陽書房 / 1800円+税
 0332611111

岩手県陸前高田市副市長の著者が、今までに出会った「できる公務員」の仕事術と自身の経験から、「あいつはできる」と周囲から認められる力を身につけるコツを教えてください。

業務が回らなくて疲弊している人には「24時間の使い方、仕分け方」、上司や部下との付き合い方がわからない人には「職場の人間関係の作り方・泳ぎ方」、やる気が出ない人には「折れない自分の作り方」の各章がおススメ。それぞれの悩みに応じた答えが見つかるはずだ。ワンランク上の仕事を目指す職員に読んでほしい。さて、「上司に対して『やってはいけない7つのこと』に挙げられた上司に対するNG行為とは……?」

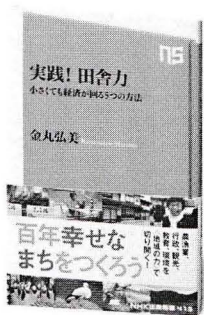
活力ある地域の実践から学ぶ



金丸弘美・著
 NHK出版新書 / 780円+税
 0570000321

地域を活性化するには、小さくてもいいから自前の経済活動を創出することが必要だ。本書では、その具体的なアプローチを提案する。

著者の専門分野である食からのまちづくりを念頭に、農産物・水産物に付加価値をつけて売る方法、素人を実業家に育てる事業の組み立て方、地元の食を外に売り出す広報ツールの作り方を紹介。また、本当の意味で「自治」を実践している地方都市を取材して、観光やコンパクトシティ構想を支える交流・連携の仕組みづくり、持続可能なまちづくりのために有効な環境・エネルギー政策を探る。



全国各地の活力ある地域の実践事例が数多く取り上げられており、学ぶべき点が多い。